

第6回甲賀市議会 議会報告会
(市民のみなさんとの意見交換会)

報 告 書

平成29年7月
甲賀市議会

報告書目次

1. はじめに	1
2. 議会報告会概要	3
3. 質疑応答、意見など	5
4. アンケート結果	9
5. 各会場の写真	21

1. はじめに

議会基本条例に基づく第6回議会報告会（市民のみなさんとの意見交換会）を、5月18日（木）、19日（金）及び20日（土）の3日間にわたり、市内各中学校区の6会場で開催しました。

議会報告会は、市民に日頃の議会の活動状況を知っていただくとともに、市民の皆様から市政に対するご意見やご提言を直接伺い、議会審議への活用や議会運営の改善を図るなど、市民に開かれた議会を目指すために実施しているものです。

今回も新聞折り込みや区長会を通してチラシを組回覧でお願いするなどで、参加を呼びかけましたところ、参加者は192人で、前回より30人多く来ていただくことになりました。

今回は新築された水口庁舎と甲賀大原市民センターでも開催することにしました。水口庁舎では土曜日の午後2時から開催したところ、若い人たちの参加はなかったものの、夜間に参加できない人にご参加いただくことができました。

班編成については前回と同様に議長を除き3班で編成し、各班2会場を担当しました。

今回の議会報告会では、3月議会で審議した平成29年度予算と平成28年度一般会計補正予算についての審査内容などを、パワーポイントを使って報告しました。平成29年度予算については、オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクトの内容説明を行い、予算特別委員会での審査については、委員会での主な質疑内容を各部局別に報告を行いました。また、平成28年度補正予算については、小中学校の空調整備やトイレ改修の予算など、補正予算特別委員会での審査内容を説明しました。さらに、各常任委員会に付託された主な議案に対する質疑等を照会、委員会に付託されなかった議会運営委員会提案の議会委員会条例

案件と副市長選任の人事案件、そして今年1月の臨時議会での教育長選任の人事案件についての報告を行いました。

地方自治法第99条において、議会の議決に基づき、議会としての意見や要望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出できるとされていますが、3月議会に提案された意見書案の審議や結果についての報告も行いました。

一通り説明した後、参加者の皆様から報告内容についての質問を受け、その後、議会運営や市政全般などについて様々なご質問やご意見、ご提言をいただきました。

各会場でいただいたご意見・ご質問、アンケート等につきましては執行部へ届けさせていただくとともに議会ホームページでも報告いたします。

現在の議員構成での議会報告会は、今回の6回目で最終となりました。今年の10月に議員の改選がありますので、次回からは新しい議員構成のもとでの報告会となります。これまでのご意見や反省を踏まえ、皆様に納得していただける報告会が実施できるよう引き継ぎたいと思います。

2. 議会報告会概要

(1) 主催：甲賀市議会

(2) 開催日時、会場、担当班、班員（議長は除く）、参加人数

日 時	会 場	班	班 員	参加人数
平成29年 5月18日(木) 19:30~21:30	水口交流センター (学習室)	1	◎小西・○片山・林田 ・田中新・田中將・橋本恒 ・橋本律・服部	64
	信楽開発センター (大集会室)	2	◎土山・○竹若・戎脇 ・森田・谷永・田中実 ・鶴飼・山岡・加藤	25
平成28年 5月19日(金) 19:30~21:30	土山開発センター (大集会室)	2	◎土山・○竹若・戎脇 ・森田・谷永・田中実 ・鶴飼・山岡・加藤	21
	甲賀大原地域市民セン ター (2階会議室)	3	◎小河・○田中喜・竹村 ・山中・森嶋・辻 ・安井・白坂	26
平成28年 5月20日(土) 14:00~16:00	水口庁舎 (3階会議室)	3	◎小河・○田中喜・竹村 ・山中・森嶋・辻 ・安井・白坂	31
	甲南公民館(プララ) (大会議室)	1	◎小西・○片山・林田 ・田中新・田中將・橋本恒 ・橋本律・服部	25
			合 計	192

(実際の終了時刻は会場により異なります)

(◎班長、○副班長)

(3) 報告内容等

①平成29年度予算の概要

予算編成方針のオール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクトの内容説明

②予算特別委員会の報告

平成29年度予算に対する審査内容の報告

③特別会計・企業会計予算の報告

平成29年度特別会計・企業会計予算に対する審査内容の報告

④補正予算特別委員会の報告

平成28年度補正予算に対する審査内容の報告

⑤常任委員会の報告

各常任委員会に付託された議案に対する審査内容の報告

⑥委員会に付託されない議案の報告

委員会に付託されなかった議会運営委員会提案内容の説明と副市長人事案件の報告

⑦意見書について

提案された意見書に対する内容と採決結果の報告

(4) 議会報告会班長会議メンバー

◎森嶋克己・○小西喜代次・土山定信・小河文人・片山 修
・竹若茂國・田中喜克

(◎代表、○副代表)

*班長会議は議会報告会の内容や運営等を協議するために設置するもので、各班の班長・副班長と副議長とで構成されます。

*申し合わせにより、副議長が班長会議の代表となります。

3. 質疑応答、意見など

(各会場で参加者から頂いたご意見や質問に対する回答をまとめたものです)

5月18日 (水口交流センター)

Q 計画されていた(仮)西部学校給食センター予定地の跡地の利用計画は。

A (仮)西部学校給食センターの予定地についての議会に対する説明は山上地区ということです。跡地については、市民団体等が交流する拠点を作りたいとの提案がありました。市としては、合併特例債の期限が平成31年度までなので、何とかその制度を使ってやりたい。それにはこの6月議会で決定をして、事業に入らないと間に合わないということが現時点での市の説明である。

Q 甲賀病院の跡地計画に関して前市長は、総合福祉施設を検討するとのことであったが、岩永新市長は市民とのミーティングで見直しすると言っているが、一体どこで市民の意見を聞いておられるのか、非常に疑問を感じている。

A 甲賀病院の跡地に関しては、前中島市長も具体的に何をどういうふうにといい提示はされていなかったと思います。岩永市長によって何かが変わるのでは無く、この議論はこれから始まるということである。勿論、周辺住民の方、甲賀市全体の広域の問題でもあるので市民の声を聞いて、また議会もそれを代弁して話をしていく。

Q 月2万円の政務活動費の支出明細は、議会のホームページの中で公開されているが、支出額がおおざっぱな目視程度しか書いていない。ホームページで詳しく公開すべきではないのか。政務活動費の透明性、開示について前向きに進んでほしいと思う。

A 議員間で検討させていただく。

意見 公共交通機関の利便性について、広野台の東・西の方は、三雲の方に行本数が少ない。湖南市との境界を取り除いてその地域に住んでいる人が便利にできる体制を考えてほしい。

Q 甲南庁舎などの公共施設の利活用について議会に対して行政からどのような説明があるのか。

A 40年後に30%の公共施設の建物を減らす公共施設総合管理計画を甲賀市

も昨年発表した。建物の統廃、改修などについては、今何をするかというのを実施計画の中で示してほしいと市に対して議会が申し上げている。甲南庁舎に対する市の意向は合併特例債を使って耐震化工事をしたいとの事です。

Q 甲賀病院の未収金はどうなっているのか。

A 未収金については、職員、専門の方にとりという処置をとっているのが現状である。

Q 甲賀市の住みよさランキングはどのような位置なのか。湖南市の議員と甲賀市の議員との交流があるのか。

A 住みよさランキングについては、近畿では草津が1番で、甲賀市は3番である。そして滋賀県内では甲賀市は2番である。湖南市の議員との交流は、党や会派、個人で交流されているかもわかりませんが、議員の仕組みとしてはしていない。

5月18日 (信楽開発センター)

Q 中山間地からの直行バスについて。

A 公共交通機関の中山間地とは、鉄軌道のない土山地域である。土山地域から通学・通勤に利用できるよう、新名神高速道路経由でJR南草津駅まで一日3往復を試験的に運行するとのこと。

Q 特区の内容について。

A 新産業特区プロジェクトとして、事業費21,453千円が予算措置されている。産・官・学などの分野横断により、地域の稼ぐ力を高めるための施策と複合的な規制緩和について検討する。(以下、一般会計当初予算資料に基づき説明)

Q 特定健診の目標値が44%と説明されたが低くはないのか。

A 委員会の中でも受診率向上について議論している。行政でも様々な工夫を行っているが、これまで40%程度で推移しているのを44%にまで引き上げようとするもの。国の目標値は60%と聞いている。

Q 議会報告会の参加者が毎回少ないが、今後、どのように改善しようと考えているのか。

A 議会でも、これまで大きな課題として議論・工夫をしてきた。配布させていただいたアンケートに、この課題に対するご意見等を記載いただければ次回以降開催時の参考としたい。

Q 紫香楽宮跡関連の予算は。

A 整備活用事業として、3,693千円が予算措置されている。

Q かかりつけ医についての認識は。

A 議会では市民の皆さんの、かかりつけ医に対する具体的な数字については把握していない。かかりつけ医のシステムは医療圏域で構築されている。

Q 信楽中央病院中長期経営計画のパブリックコメントについて。

A 信楽中央病院中長期経営計画のパブリックコメントの詳細は把握できていない。一般的にパブリックコメントに対する意見は特別な案件を除き少ない。委員会・全員協議会で議論しているが、市民がパブリックコメントに対し、意見を述べやすくなる工夫を行うよう行政に伝える。

Q 5月の連休期間中に、自宅付近の道路で鹿が死亡した。

行政への連絡がスムーズに行うことが出来ず苦慮した。現場が民地の場合は所有者が処理の対応を行わなければならないのか。

A 当該事案については、地域市民センターに連絡いただくのが基本である。地域市民センターは24時間体制ではないので、連絡が出来ない場合は本庁で対応可能であるが、現場により所管が変わるので全てが市の対応とは言い切れない。事案が発生すれば、先ず市に連絡いただきたい。

5月19日 (甲賀大原地域市民センター)

Q 甲賀北工業団地の開発は、新名神のICに近いことや、工場建設に適した丘陵地でもあり期待している。平成32年度造成工事完了といわれたが今後の見通しはどうか。

A 前市長時代から継続して進められている。企画・計画段階からプロポーザル方式で(株)フジタが区画整備事業を進めている。今年度は下水道面整備事業を予算化している。誘致には沢山の問い合わせをいただいていると聞いている。

Q 甲賀大原地域市民センターの看板が分かりにくい。工夫できないのか。

A 要望として市当局に伝えます。

Q 子どもは市の宝です。甲賀町には子どもの施設が少ないので、施設を増やしていただきたい。

A 市長は教育NO1を目指すと述べています。元かふかの湯に子育て包括支援センターも開設しました。今年度の夏休みから小中学校のトイレ水洗化と空調設

備工事を予定しています。

意見 道路周辺にゴミが多いと観光にもイメージが悪い。飛び出し坊やも壊れているところがあるので修繕してほしい。

Q 3回参加していますが、1時間ほどの説明は時間の無駄ではないか。ダウンロードするとか工夫はできないのか。資料も読んでいるだけではないか、話し方を工夫してほしい。

A 説明時間が長くならないように工夫はしています。全会場で同じ内容になるように文章化しています。ご意見を参考にさらに工夫をしてみたいです。

Q 私は今のような説明があった方が分かり易いので続けてほしい。観光協会が甲南庁舎の中にあり日曜日に利用できない。道の駅も増やしていただきたい。

A ご意見として承りました。ありがとうございます。

5月19日 (土山農村環境改善センター)

Q 保育士の確保が難しいと聞いている。

正規職員との賃金格差が大きい。臨時保育士の処遇改善が必要。

A 保育士不足のため運営に支障をきたし、待機児童ゼロとなつてはいるが、希望する保育園に入れれないのが現状。保育士の確保を図るための保育向上プロジェクトがすすめられている。「保育士の家賃補助」「給与の改善」なども行われている。議会からもより充実した保育が出来るよう働きかける。

Q 優良企業を誘致して、市民の就労の確保、女性が望む仕事場が必要。

プロポーザルで工業団地の整備を行うと聞いているが、大丈夫か。

A 女性の働く場、雇用の創設が必要。

(仮) 甲賀北工業団地の計画がすすめられている。もともと200haの計画であった。現在は、16ha計画され60haまで広げる予定で、市街化区域に編入される。プロポーザルで大和グループの(株)フジタが実施する。地主で区画整理組合を設立し、事務的費用は一切(株)フジタが持つことになっている。

Q 議会報告会の参加者が少ない。あいコムこうかを活用して、幅広い時間帯に広報をするなど工夫が必要。

A 広報、チラシ、あいコムこうかなどを活用して広報や議員の呼びかけを行っているがなかなか難しい。地元の呼びかけで70人ほど集まっていたいて

いるところもある。ご意見を参考に、より参加者が集まるよう努力する。
追加A 名神名阪連絡道は、今年度に交通量調査として300万円の予算が付いている。

5月20日 (甲南公民館)

Q 一般会計予算、特別会計予算の合計はいくらか。また、28年度の合計は。そして前年度との対比は。

A 平成29年度は、705億2435万2千円で、28年度は、727億8287万6千円ということで、減22億5852万4千円。率にすると3,1%である。

Q 予算減の原因は。

A 大きなものとしては、庁舎整備事業である。

Q 28年度の税収と29年度の税収を教えてください。

A 市税の全体は、28年度では134億円、29年度は135億7千万円余りである。内訳については、市のホームページにも載っていますのでご覧ください。

Q DMO関係経費の具体的な内容とあるが、その具体的な内容について現時点でわかる範囲で教えてください。

A 現段階では、DMOについては、具体的な内容は一切示されていない。

「意見」

人口減少というのは、地域経済、たとえば行政の予算にも大きく影響及ぼしてくるのではないかと。地方のインフラ整備、子育ての支援については思い切って他市にないものを甲賀市にはあるという様な事をどんどん出していくと、必要な所で必要なのはわかってくるはずである。一応一定方向は示されているが、まだまだ不十分であると思う。市の合併特例債が31年まで延期されたから、この間、特例債を使うだけ使えばというこの発想は反対。子や孫に借金を残していただけです。10万都市を全面的に打ち出してそれに対する予算的措置これは思い切ってやるべきだと思う。

「要望」

あいコムこうかの経営状況については、今後検討していただきたい。

Q 子ども議会に対する支援はあるのか。

A 私どもの主催ではないので、行政の方に伝える。

Q 甲南地域の防災無線を終了するとの事だがどうなのか。

A 市は廃止したい方向である。

Q 第1小学校の改修工事はどういう状況なのか。

A 議会だよりの5ページの28年度補正予算の中にある小学校空調整備の説明欄に工事費があるが、その中に実施設計が含まれている。工事は夏休みに行われると聞いている。

Q 甲南庁舎の利活用について、どのように聞いているのか。

A 現時点では、市としての方向性は示していない。甲南庁舎を有効に使いたいという様な話が出ているが、まだ、しっかりとした方向性やその年度ということはまだ決まっていない。これから議会も聞きながら、議会として意見を言っていきたい。

Q 公共施設の適正化方針についての基本的な考え方で総面積の30%をなくす必要があるとしている事だが。

A 甲賀市が出されたのは、40年後に30%減らすという話です。ほとんどの自治体がそういう方向である。今年度はその公共施設の具体的な実施計画を作るという事で作業されているが、まだ我々の方には報告も計画も出ていない。

Q 人口減少がそんなに非常事態なのか。

A むりに危機感をあおる必要はないと思う。ただ確実に人口は減っていつていく。12年後には、甲賀市が出した人口目標は8万7千人である。人口が減るから全てがだめになるかという事を大前提にしているのではなくて、予測した上で、どうしたら社会の仕組み、甲賀市の仕組みを作っていく事を一緒に考えるべきであると思う。

Q 議員間の討議・議論などはどういう席でされているのか。

A 委員会です。

Q 本会議の傍聴について、どんなスタイルで行けばいいのか。また、どの様にして入れるのか。

A 普段着の服装で職員に声をかけて入っていただければ良い。傍聴席では、帽子を取っていただく。開始時間は、10時からです。

5月20日 (水口庁舎3F会議室)

Q 「丁寧な説明が不足している。」とありましたが、どういうことなのかもう少し説明して下さい。

A 反対討論で議員が言われたもので「あいコムこうか」は経営が大変で、市が5億円の融資をし、年度途中で貸し出しもしており経営に不透明感があることです。

Q 現在の契約数はどうですか。利用者が少ないのではありませんか。利用者をもっと増やすように行政も市民に説明すべきであり、議員からも提案されているのですか。議員は全員加入しているのですか。

A 資料がありませんので正確ではありませんが、テレビの契約数は約7,000戸だと思います。議員は全員協議会や一般質問でチェックや質問をしています。

Q 空きキャパシティ活用プログラムに貴生川駅周辺整備事業とありましたが、ロータリーの方ですか。(意見) 貴生川駅でのSKRの利用方法が分かりにくい。

A 周辺の空き地も含め、市有地の利活用として計画されています。

Q 副市長案件では賛否を実名で出されていますが不都合はないのですか。

A 議会では中継などで全て公開しています。市民の皆様にご覧いただき、活動するのが議員の責任であるというスタンスでいます。決まれば正式に認め盛り立てていきます。

Q 小中学校のエアコンは必要と思っていたのでいいことだと思います。デマンド制御とはどういうものですか。また図書室に本が少ないように思います。

A デマンドとは電気の使用量の制御装置のことと理解しています。前もって契約しておいた使用量を超過するピーク時に、制御装置が強制的に超過ないようにコントロールします。図書数が学校によって差があることは把握しています。少ない学校には重点的に投入するようされています。出身校に寄付をされる方もおられます。

Q 甲南町の防災無線は廃止されたが、市の情報通信の普及率はどれくらいか。

A 7～8割と聞いている。緊急時には最大音量で放送され、外部には補助的にスピーカーも設置されている。

4. アンケート結果

ご参加いただきました皆様からのアンケートを集計しましたので結果のご報告をします。

まず、ご参加いただいた人のお住まいでは、水口が2か所での開催ということもあり、大変多くの人にお集まりいただきました。年代別では50代が46%、60代が27%、70代以上は13%と50代以上の人が86%を占め、前回までの参加者の傾向と変わりませんでした。性別では男性77%、女性23%で前回より女性の人が7%増えました。今回の議会報告会をどのようにして知りえたのかについては、新聞折り込みチラシと議会だより、組内回覧チラシ、知人や議員からの案内などが多く、これも前回と同じ傾向でした。また報告会の開始時間については、良いとのご意見が85%、開催曜日については平日が46%で土日を希望される人が19%おられました。所要時間につきましては、長かったとの意見が17%おられましたが、良いとの意見の人が80%ありました。

次に報告内容や説明については、分りやすいとの意見が46%となり、今年の58%より大幅に少なくなっていました。その分わかりにくかったが11%で昨年の4%から増えており、反省すべき点となりました。

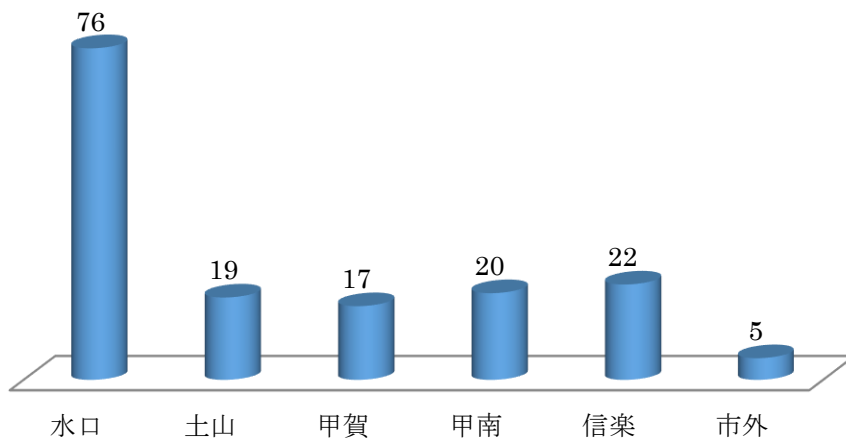
議会報告会への参加いただいた回数については、初めての人が37%で次に5回目以上という人が24%もおられ、市政や議会に関心を持っていただいている人が毎回のように来ていただいているという事です。

今回の報告会に対して、参加いただいた人の総合評価としては、良かったが、39%、ふつうが56%、良くなかったが5%との回答をいただきました。この評価は前回、前々回と変わらない傾向ですが、良かったとだけいただけるのが50%以上になるようにならないと反省しております。

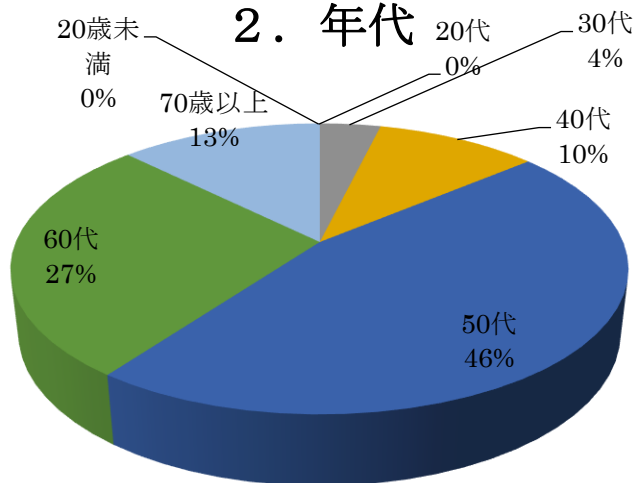
市民の皆様は議会を知っていただくために発行している議会だよりを見ていただいているかに対して、見たことがある人は94%で、前回の傾向と同じでした。また、インターネットやあいコムこうかでテレビ中継や録画を見たことがある人は66%おられました。アンケート結果から、ご参加いただいたみなさんは、甲賀市政に関心を持っていただいております、いろいろな媒体で情報を得ていただいているものと考えられます。

以下に、アンケートの集計結果をグラフにまとめました。また自由記載欄にご記入いただいたご意見などを掲載しました。なお、誤字、脱字などは訂正しています。

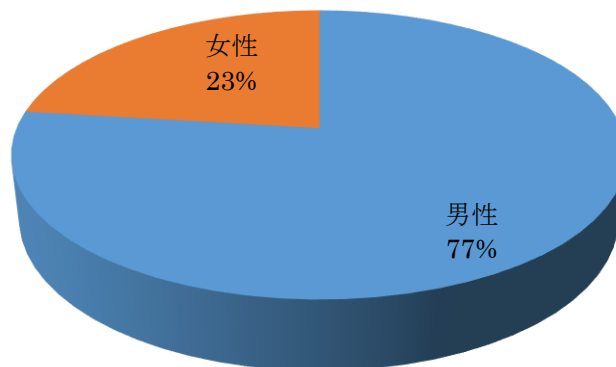
1.お住まい



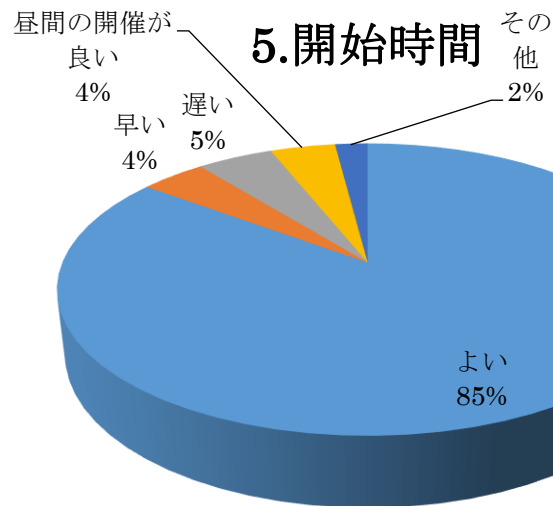
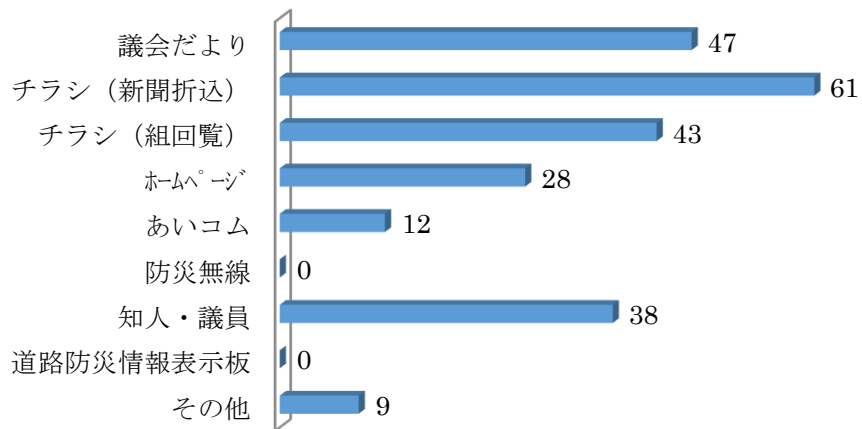
2.年代



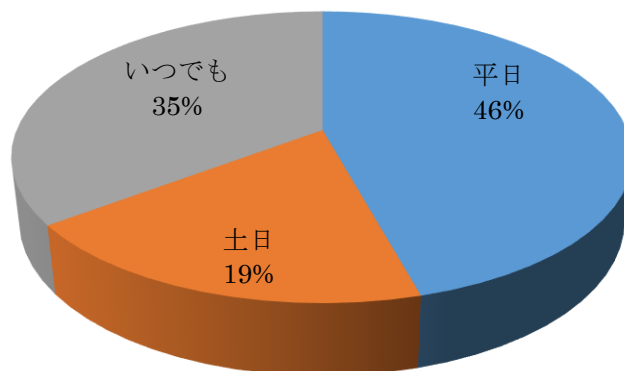
3.性別

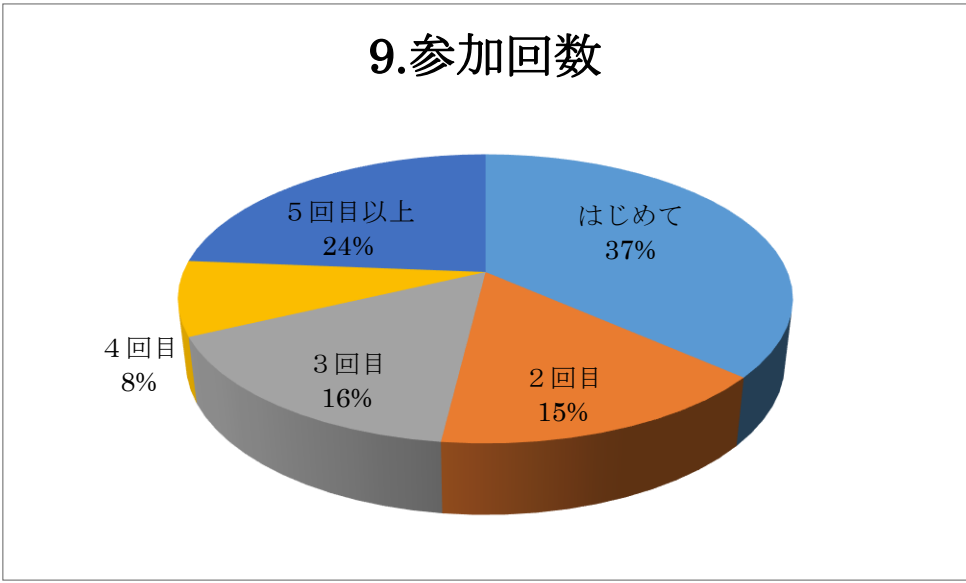
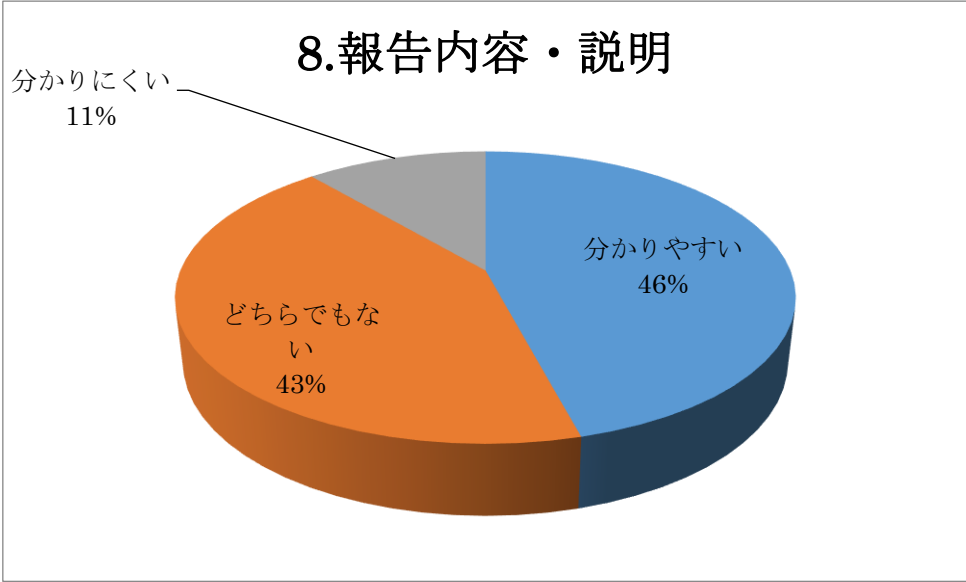
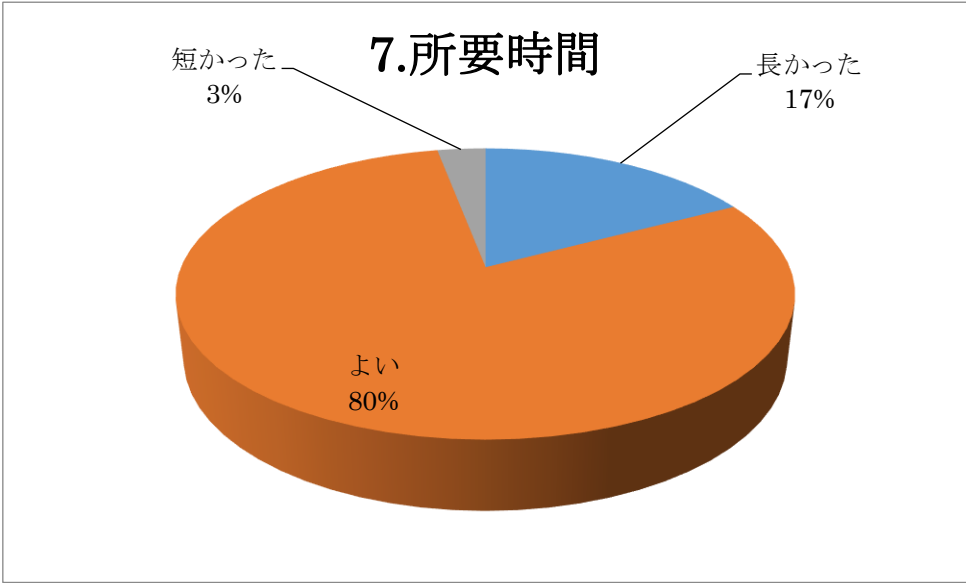


4.知りえた方法

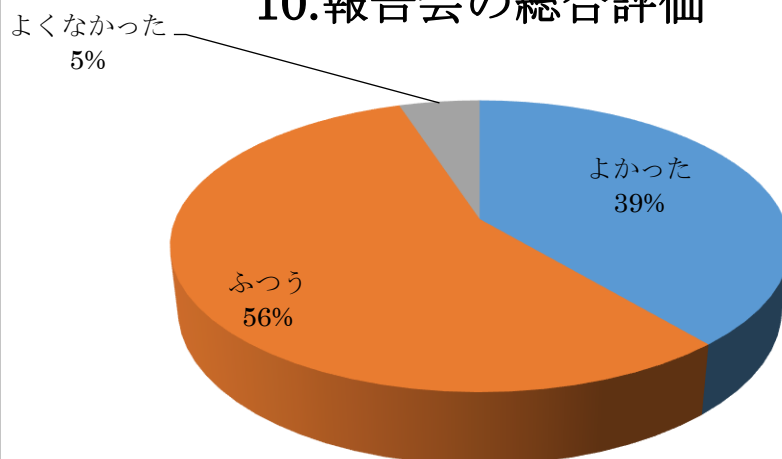


6.開催曜日

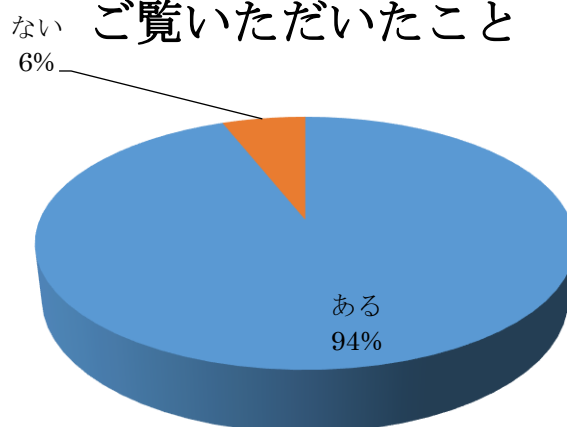




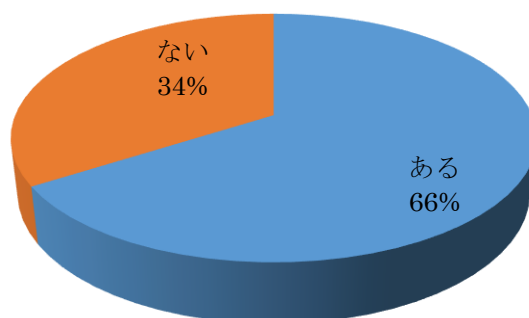
10.報告会の総合評価



11.議会だよりを ご覧いただいたこと



12.インターネット・あいコムで 中継や録画を観たこと



意見・要望・お気づきの点について

5/18（木）水口交流センター

- ・多くの意見が出て、大変良かったと思う。
- ・説明が早口で、チラシや議会だよりに沿って説明してほしい。
- ・行政用語の使用を極力見直すようにして表記したほうがよいのではないのでしょうか。また、質疑を朗読されても、それがどういった意味なのか分かりません。
- ・議員さんは市民の代表なので、市民の声を聞くこういう機会を多く持って受け止めてほしいと思います。どうしても女性の方の参加が少ないのが残念です。
- ・プロジェクト別に説明はあるが総額のみで、重点的な事例を上げて具体的に説明されればもっとよくなると考えます。
- ・中山間地域再生プロジェクト事業の具体的な身近な取り組みの詳細が不足。

5/18（木）信楽開発センター

- ・議会だよりを見せていただけていますが、議会内容より身近に受け止めさせていただきわかり易かったです。
- ・参加人数は少なかったかもしれませんが、参加者が話しやすい雰囲気作りができていたように思います。
- ・行政用語が多く、一般的には理解しにくいように思える。
- ・今回は適度であった。
- ・市の要望を提出するのですが、回答が遅い時、検討する。が多いので一考願いたい。
- ・今年度の予算の実行が下期の報告会で聞けることを楽しみにしています。
- ・一連の報告で忙しい。総合的で議員として重要だったことの重点的な報告も必要。
- ・新名神のインターが甲賀市3箇所あるが、開業当初と全く変化がない。インターを有効に活用する方向で考えていただきたい。
- ・久しぶりに出席したが本日も変わらず参加者がすくない。もっと有効な報告会に改善しないと経費がもったいない。
- ・資料の内容について読み上げ、「～について審査しました」「採決しました」という報告会ではなく、これが可決されたから「どうなるか」という部分の報告がほしかった。質疑内容やそれに対する答弁は議会だよりを読めばわかる部分が多く、報告会はもっとくだけたわかりやすい表現がありがたいと思った。
- ・議会報告書は工夫されていて良いと思います。通し番号をつけていただけていたら、もっとわかりやすかったと思います。

5/19（金）土山開発センター

- ・会場は旧町毎でなくても良いのではないか。
- ・参加者はほとんどが市職員のように、一般市民が少ない。

- ・報告会に参加者が増えるよう、更なる工夫をお願い致します。
- ・重点事業等の説明等、議会での報告やHP等の情報等見ていないと分かりづらい部分があったように思います。
- ・分かりやすく説明いただきありがとうございました。
- ・委員会活動を紹介されてはどうか（視察等）。

5/19（金）甲賀大原地域市民センター

- ・初めて出席させていただきましたが、内容がよく分かりませんでした。もう少し詳細に報告いただけると幸いです。
- ・市民の方に議会の情報を発信していただくことは、大変意義のあることだと思っています。これからも頑張ってください。
- ・毎回聞く毎に、説明やパワーポイントがわかり易くなっていると思います。初めて聞かれる方には、難しい点があるのかと感じます。しかしながら新しく来られる方が少ないのではないかと思います。人の広がりがないのではないですか。
- ・資料が項目の羅列になってしまいがち。
- ・司会、報告者席は報告者順に席を設けて、顔と名前がスムーズに一致した。

5/20（土）甲賀市役所水口庁舎

- ・質問の仕方をわかりやすくしてほしい。レジュメ（当日資料）の部分への質問を受ける、その他の質問は後ほど等々工夫があれば、まぜこぜの質問にはならないと思う。
- ・主催者の説明が長すぎる。すべての説明をするのは無駄、要点的に。市民からの質問のあった内容については精査して議会にとりあげ（個人でなく）、議会から、執行部の要望・要求にしてほしい。質問のしっぱなしになる。
- ・資料もわかりやすくまとめられているし、写真やイラストもたくさん取り入れておられ見やすいと思います。市政に対しいろいろな意見が出たことがすばらしかったです。
- ・市民の思いをどんどん市政に反映していただきたい。
- ・限られた時間の中で、はば広く分かりやすい報告会でした。
- ・議会、行政が少し近づけたかなと思えました。伺うチャンスがあれば、また聞かせていただきたいです。
- ・ある方から図書館の質問がありましたが、私も水口図書館を利用しますが、本がなく利用しにくい状況ですし、本庁の近くの図書館としては市外から来られた人や外国人の方、ゆとりの時間ができて勉強したい人が館内で利用したくても、狭くて、勉強できない現状です。教育、教養、文化都市としてははずかしい。早く現状改善（改修）を要求してほしい。
- ・議員さん方が、話を聞こうとする姿勢は評価できます。議会報告会の時間について、万人に合わせるのは無理。但し、コミュニティバスで間に合わないという方の言う事を深く受け止めるべき。公的なものは公共の交通機関で通えるかどうかは配慮するべきと思いました。また、報告の内容・説明については、議員さん自身が分かる言葉で発信していくべき。

- ・各意見書、提案などの採択の賛成、反対の要旨を簡略でもいいから掲載してほしい。

5/20 (土) 甲南公民館 (忍の里プララ)

- ・議会報告だけで無しに、ひとりの議員としての活動報告、また、もう少しわかり易い (話がむずかしい)、おもしろいお話を期待していたが…。
- ・ある特定の方の意見が多く、冷めた空気になった。質問者と回答者の話がかみ合わなかった。やじがあった。
- ・本日の良い意見を行政の上層部が真剣にとらまえる必要があると思います。住民の方々の声は生活に密着したものですから。私達自身も考える部分は多々ありました。ありがとうございます。
- ・市民同士の議論があったことは大変良かった。意見交換、議論の場になると良い。
- ・第5回参加者からの質問の回答がなし。

市議会全般についての意見等

5/18 (木) 水口交流センター

- ・情報公開、透明性を推進してください。
- ・議会中継の画像が粗く見にくい。もっと鮮明に!!
- ・議員のみなさんの資質の向上に努めてください。
- ・議会内での討論を積極的、果敢にやっていただきたい。種々のプロジェクトチーム、諮問会議等は公平な割り振りで運営していただきたい。

5/18 (木) 信楽開発センター

- ・各会場の出席者数報告もされたいかが。他の会場に出席も求められているのであれば、会場への地図を示してほしい。
- ・議会は若い人たちにとってはまだ遠いなと感じました。一部SNS等で他の議員の方への失礼な態度が見受けられる映像がありました。市民の代表としてがんばってください。
- ・新庁舎が完成し、今後大きな負担があるが、それに勝る効果を生み出す様に議員が率先して職員のをやる気を高揚し、すばらしい行政が行われる様にして欲しい。
- ・水口町を中心に考えるのは、ある程度分かるが、その他の地域も真剣に考えていただきたい。
- ・傍聴に行くべき。その方がよく分かる。地球温暖化防止についての具体的な取り組み、男女共同参画への努力目標や現状が知りたい。市の観光で美化対策に力を。
- ・もっと親近感のある開催をしてほしいと思います。
- ・一般質問、代表質問の時間が長くて最後まで聞くのがつらい。もっと短くすれば市民も聞き易くなる。

5/19（金）甲賀大原地域市民センター

- ・議員の皆様の頑張りを習って、市職員としてもよりよい甲賀市の実現のため頑張っていきたいと思います。
- ・市議会で論じてもどうにもならないことや、国制度、国政レベルの質問・答弁が目立つ。市民生活に直接関わることや市民福祉の向上に関する議論を重点的にやってもらいたい。
- ・甲賀市の発展の意見を述べているのに対して、議員の回答は一人でした。全議員が回答（意見）をするべきではないか。

5/20（土）甲賀市役所水口庁舎

- ・意見書の提案は、国に対して市民を代表して意見されることなので、党会派から提案された意見内容を議会で否定することは良くない。超党派で国に上げるよう、議会の体質をかえてほしい。
- ・市民と議員の方との意見交換をこの機会にもっとできればよいと思う。
- ・筋書きの判らない討論がいいです。でも見ていて判りやすい質問を求めたいです。
- ・若い議員（30代）、女性が少ないので、未来の甲賀が遅れている。従来の守りの政治では、魅力がなく、若者が集まらない!!いかに、若い主婦の意見、外国人住民の意見を取り上げてほしい。18才、高校生、大学生、20才、保護者、他の方の参加要請（声かけ）をされても良いのでは？
- ・道路を歩いてみました。歩行者、自転車の安全を含め、地域の道路行政を体験されているのかしら…を思いました。
- ・自らが今まであまり目を向けた事のない事象でも、様々な人が集まれば気付く方はいらっしゃるものだな、と思いました。何事も話は聞くべきだ、と考えを新たにしました。こういう場を設けていただいてありがとうございました。
- ・各市町、支部のセンターなどカタカナ標記と漢字とあるが統一してほしい。
- ・新しい庁舎での報告会、座り心地の良い椅子など良い環境で過ごしました。

5/20（土）甲南公民館（忍の里プララ）

- ・議員の方の自己紹介の時、自分の出ている町を言われましたが、他会場（信楽開発センター、甲賀大原地域市民センター、水口庁舎）では言われませんでした。
- ・市の財政状況と人口減少に対する政策課題についてかなり明らかになった。
- ・市民目線で頑張ってください。

5. 各会場の写真



H29. 5. 18 水口交流センター



H29. 5. 18 信楽開発センター



H29. 5. 19 土山開発センター



H29. 5. 19 甲賀大原市民センター



H29. 5. 20 甲賀市役所水口庁舎



H29. 5. 20 甲南公民館